

男女共生社会推進センター

りいぶる

～男女共生社会づくり～

優秀賞

関野 利沙さん (和歌山市立雑賀小学校4年)



平成20年度男女共同参画啓発ポスター入賞作品

CONTENTS

- ①② 育児休業取得報告
- ③④ 平成21年度講座・イベントカレンダー
- ⑤ 参画課インフォメーション
りいぶるほっと情報、登録者募集中
- ⑥ 地域のおと／出張講座案内
- ⑦ 図書・情報資料室から／相談室から

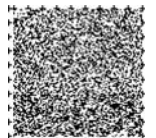
チャレンジカフェへようこそ

実力を付けたい、起業したい、働きたい、再チャレンジしたいなど、夢と希望を持った女性の集えるサロンを、毎週火曜・木曜日にオープンしています。どうぞお気軽におこしく下さい。

社会保険労務士・キャリアカウンセラー・税理士などの専門家が、女性一人ひとりのニーズにあわせ、丁寧にお話を伺いしアドバイスをするチャレンジ相談（事前申込みが必要です。）も、毎月25日（休館日の場合は翌日）に、面接相談・電話相談を実施しています。

詳しくはチャレンジ担当

（TEL：073-435-5245）まで、お問い合わせください。



育児休業取得報告

今年の1月から3ヶ月間、育児休業を取得された下村修さんの「育児休業奮戦記」をご紹介します。

僕が「育児休業」を取得して思ったこと

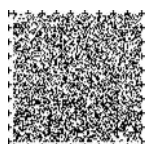


8年前に長男が生まれた当時は、父親が育児休業を取得するというような発想は、まだあまり世の中に広まっていなかったように思います。その後、男性が育児休業を取得したという事例が少しずつ出始め、僕も「次に子供ができれば取得してみたい」と思うようになりました。そして2年前に長女が誕生。妻が育児休業を取得したのに続き、僕も3ヶ月間、念願の育休を取得するに至りました。育児休業の初めのころは、平日に買い物に行くにも、

人目が気になったりしましたが、1か月ぐらいすると徐々に慣れてきました。実際に家事と子育ての日々を経験して、初めて、家事労働の大変さがどんなものかを体感することができました。家事にはON・OFFがありません。いわば、いつもONのようなものです。ひとつひとつの仕事はそう大変でなくても、完全に休まる時間がありません。疲れが次第に積み重なってきました。また、自分の体調が悪い時に、医者に行く機会すらなかなかつくれなかった事もありました。

「育児休業」と言うと楽してると思われる方が多いと思いますが、現実には自由な時間を捻出することは容易ではありませんでした。

そんなストレスが溜まってきた時は子どもをどこかに預け、たとえ数時間でも好きな時間を過ごすことが重要なリフレッシュとなります。また、家事に専念していると、仕事をしていた時と比べ社会との接点がないと感じました。

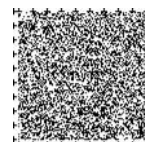


唯一買い物だけが社会とのつながりという毎日がつづき、「何かしたい」という気分が高まってくるのを覚えました。

1歳の長女に加え小学校2年生の長男もいると、思い通りにならないことが多すぎて、これがまた大変でした。特に夕方、夕飯の支度をする時には、長女は遊んでほしがると、長男の宿題を見たりで、もうパニック状態。体がいくつあっても足りないといった感じでした。でも、僕がつくった料理をたまにおいしそうに食べてくれたりすると、救われる思いがして、今まであまり感じたことのない喜びを経験しました。また、小学校の友達が遊びに来たり、学校で先生に怒られて帰宅が遅くなったりして、小学校生活がリアルに伝わってきました。この臨場感は、家に居ないと絶対に分らない貴重な体験だったと思います。

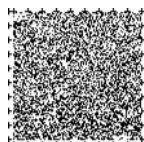
育児休業を取得しての一番の収穫は、なんといっても1歳の長女との親密度が増したことです。以前は「ママ」ばかりで、あまり「パパ」と言ってくれなかったのが、かなり「パパ」と言ってくれるようになりました。多分、育児休業を取得しなかったら、こうはならなかったのではないかと実感します。娘に対する愛情も自然と深みを増してくるのを感じました。

今回の育児休業の取得に際して、職場の上司には、取得するかなり前から意思表示していました。上司も親身になって対応してくれて、仕事の引き継ぎなど全てうまく取り計らっていただきました。また、同僚職員も理解してくれたおかげでスムーズに育児休業を取得できたと思っています。色々周囲に支えられることばかりになりますが、それは女性が育児休業を取得するのも、男性が取得するのも同じことだと思います。妻が専業主婦の方でも産後4週間は取得可能です。まだまだ、言い出しにくい雰囲気があると思いますが、育児休業を取りたい方には是非勇気を持って、どんどん取得していてもらいたいですね。何しろ、こんな素晴らしい経験をするチャンスなど一生のうちで滅多にあるものではないのですから。



平成21年度 “りいぶる” 講座・イベントカレンダー

講座・イベント等	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
小学生のためのメディアリテラシー講座 アニメやCMから男女共同参画の視点を学ぶ講座です	★ 7/23								
行政職員のための男女共同参画講座 これからの男女共同参画行政に求められるものを学ぶ講座です		★★ 8/5 8/6							
夏休み☆親子チャレンジ講座 親子でワークショップ等を体験し、コミュニケーションを深める講座です		★ 8/8							
教職員のためのデートDVを考える講座 子どもたちに広がっているデートDVを教職員に知ってもらう講座です	★ 7/24								
再就職準備セミナー 女性のチャレンジを支援する再就職のためのウオーミングアップ講座です				★★★ ★ 10/13 10/20 10/27					
夫婦のための定年塾 夫婦間のコミュニケーションのコツについて学ぶ講座です						★ 12/5			
男女共同参画の視点で考える防災講座 講演とワークショップを通じて災害時・復興時に必要な男女共同参画の視点について考える講座です							★★★ ★		
女性のチャレンジ☆起業セミナー 起業を考えている女性が、起業までの準備や経営のノウハウの習得など起業を成功させる方法を学ぶ講座です								★★★ ★★★ ★★★	
男の子育て・孫育て応援講座 男性は子育て・孫育てにどのように関わっていけばいいのかわかる講座です。親子で参加できる読み聞かせや交流会も行います									★ 3/13
りいぶる企画提案事業 男女共同参画の推進のための事業企画を募集し、採用された企画を提案グループに委託して実施します	→ 7/31 企画募集		←			事業 実施		→	
りいぶるdeさんかくトーク 男女共同参画について講話とワークショップを通じて、地域や家庭でできることは何かを考えます		←						→	



男女共同参画啓発ポスター作品募集 男女共同参画をテーマとしてポスターを募集し、広く男女共同参画をアピールします		~	9/18 募集						
りいぶるフェスタ2009 男女共同参画の意識啓発として大型公開講座を中心としたイベントを開催し、併せて男女共同参画いきいき大賞の表彰を行います					★ 11/21				
女性のためのチャレンジ相談 起業や再就職などチャレンジする女性に、社会保険労務士や税理士など専門家がアドバイスします	★ 7/25	★ 8/25	★ 9/25	★ 10/25	★ 11/25	★ 12/25	★ 1/26	★ 2/25	★ 3/25
男女共同参画相談員養成講座（スキルアップ編） ケースに沿いながら、フェミニストカウンセリングでの捉え方、アプローチや対応の仕方について学ぶ講座です				★ 10/16 ~ 11/13					
りいぶるわいわいサロン 結婚や子育て等について、ゲストスピーカーを交えたり、映画を観たりしながら、参加者同士が自由に意見交換を行う機会を提供します	★ 7/25	★ 8/29							
りいぶる語り合い広場 相談から見えてくる様々な課題をテーマに、必要な知識や情報を提供し、意見交換を行う機会を提供します		★ 8/1					★ (予定)		

「りいぶる企画提案事業」企画募集

地域のグループなどから男女共同参画を推進するための講演会や学習会等の企画を募集します。採用した企画については提案したグループに事業委託をして実施します。

- 対象 5人以上のグループ等
- テーマ例 仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）
地域のネットワークづくり、これからの生き方に関する事など
- 実施時期 平成21年9月～平成22年2月
- 委託費 5万円（上限）
- 募集締切 平成21年7月31日（郵送の場合、当日消印有効）

募集要領・申請書ダウンロード可

「男女共同参画いきいき大賞」推薦募集

性別に関係なく、みんながいきいきと暮らすことのできる男女共同参画社会を目指して活動している個人・団体を募集し、表彰します。

- 表彰区分 個人の部 ベストパーソン賞
団体の部 ベストグループ賞
- 募集締切 平成21年7月31日（金）※当日消印有効
- 応募方法 推薦書に必要事項を記入し、「りいぶる」又は各振興局総務県民課へ、郵送・FAX・Eメールにより提出してください。自薦・他薦は問いません。

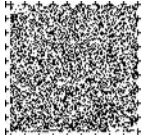
推薦書ダウンロード可

「男女共同参画啓発ポスター」作品募集

男女共同参画の必要性を広くアピールするため、啓発ポスターを募集します。

- テーマ 「すてきだね ひとりひとりが 大事にされる社会」
「自分らしさの 花を咲かそう 共同参画」
(テーマの作品への記載は自由です)
●未発表のものに限ります。
- 賞 最優秀賞・優秀賞・参加賞
- 応募資格 県内在住、在勤、在学の方
- 規格 ●四つ切画用紙（ヨコに使用） ●色彩、画材、画法は自由
- 締切 平成21年9月18日（金）（当日消印有効）
- 発表 平成21年10月（入賞者に通知）

- 応募方法 作品の裏面に住所、氏名（フリガナ）、年齢、電話番号、学生の方は学校名と学年を明記し、「りいぶる」又は所管の振興局へ提出してください。（郵送可）



青少年・男女共同参画課インフォメーション DV被害者支援ボランティアステップアップ講座

受講者募集中

昨年実施の「DV被害者支援ボランティア育成講座」に引き続き、地域でDV被害者に寄添うボランティアとしての知識を身につけるステップアップ講座を実施します。

■ 開催日時及び講座内容

	日 時	内 容	講 師
第1回	8/29(土) 14:00~16:00	「聞く」ということ	フェミニストカウンセリング堺 宮野 由起子
第2回	8/30(日) 10:00~12:00	支援の姿勢とエンパワーメント	フェミニストカウンセリング堺 宮野 由起子
第3回	9/5(土) 13:00~15:00	アサーティブトレーニング ～まず知ろう自分を～	フェミニストカウンセリング堺 藤原 暁子
	15:00~16:00	支援者としての取組から	ウィメンスタディズ熊野 村上 恵美子

- **開催場所** 湯浅中央公民館 有田郡湯浅町湯浅2 8 3 8 番地の1
- **募集定員** 25人
- **対象者** 地域でDV被害者を支援しようとする人
- **受講料** 無料
- **申込方法** 「この講座を受ける動機について」400字以内にまとめ、住所、氏名、年齢、電話番号を明記し、県庁(〒640-8585)青少年・男女共同参画課まで郵送で(FAX不可) (TEL 073-441-2510)
- **応募締切** 平成21年7月31日(金) 必着
- **一時保育あり** (※事前申込必要)

和歌山県男女共生社会推進センター“りいぶる”メールマガジン りいぶるほっと情報

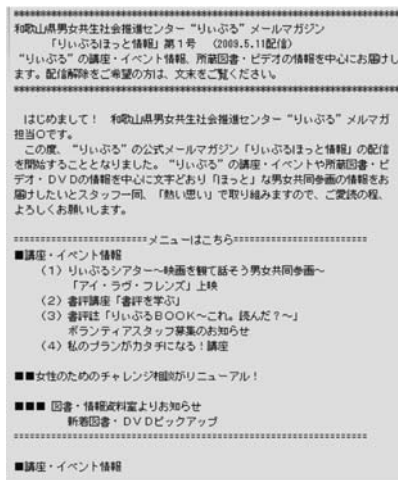
登録者募集中!

“りいぶる”では5月より、主催講座・イベント情報、所蔵図書・ビデオ・DVD情報、男女共同参画関連情報などをみなさまのパソコン・携帯電話にダイレクトにお届けするメールマガジン「りいぶるほっと情報」(携帯電話版は「りいぶるほっと情報 モバイル!」)の配信を開始しました。配信登録者募集中です。

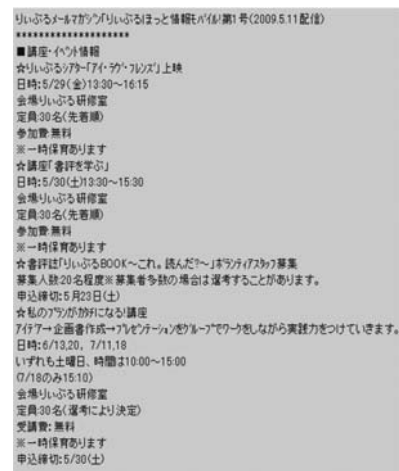
メールマガジンの詳細・配信登録の申込みは下記アドレスにアクセスしてください。

「りいぶるほっと情報」案内ページ(“りいぶる”ホームページ内)

http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/031501/melmaga/mailmagazine_info.html

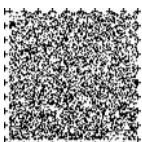


パソコン版「りいぶるほっと情報」



携帯電話版「りいぶるほっと情報 モバイル!」

※画像はそれぞれ第1号のイメージです。



地域のおと 地域で活躍するグループなどをご紹介します 『美山村森林組合』(日高川町)



美山村森林組合は、国道424号沿いの椿山ダムから約10km上流に位置し、林業の盛んな土地柄です。

全国の森林組合の中で、わずか3人しかいない女性組合長の一人として、活躍されている美山村森林組合長の寒川歳子さんにお話を伺いました。「後継者問題は、個人住宅の多様化や外材の輸入等で、内地材の価格は昭和50年代をピークに下降に転じました。しかし、そのために後継者が減少したというよりも、都市部でいろんな仕事の量が増え、若者が金の卵ともてはやされた時代背景もあり、社会的流出が発生した結果ではと思っています。現に、私の小学校の同級生42人中、村に残ったのはわずか7人にすぎませんでした。

私が、組合長に就任したのは平成16年ですが、16年度の決算において整理したところ、赤字決算とならざるを得ない状況でした。そのため、和歌山県森林組合連合会の指導のもと、農林中央金庫の融資をいただくとともに自己資本の拡充に努めるため、組合員の皆様に増額出資をお願いしました。

美山村森林組合では、旧美山村と共同して現業作業員の後継者育成に力をいれ、平成7年よりグリーンキーパー制度というものを独自に設けて、1ターン者の受け入れを行ってきました。この人達が今では中堅となり、平成14年からはじまった県の緑の雇用生への指導者として、力を発揮しています。緑の雇用については、延べ50名の受け入れがあり、現在は12名が定着しています。年齢が35歳から45歳に固まっていることから、昨年より年齢構成を考え、35歳以下の方を隔年に2名程度をめどに受け入れたいと考え、20年度は23歳1名、21年度は26歳、32歳それぞれ1名の若者を採用いたしました。林業は新しい時代の波をかぶり、CO2の吸収源対策として間伐材や、林地残材の利用ということに力が入られるようになってきました。日高川町が取り組みを始めた木質バイオマスエネルギーの原料としてこれらが出荷され、温泉施設での利用が計画されています。また、一方で中山間地の地域産業(原木しいたけ栽培)にも力をいれる予定です。

組合長の任期は2期6年となっており、今年が最終年度となります。今、振り返り女性だからできたことといえば、①しがらみがなかったこと。②なにも知らなくて思い切りできたことです。それと、これは男女にかかわらず言えることですが、職員が一致協力して各自その実力を十分発揮してくれたことにつきます。今後とも、職員には努力を惜しまず頑張ってもらいたいと思います。

県の施策も今後変わっていくでしょうし、組合の体制もまた変わっていくでしょう。追いつくのが難しい時代です。余裕をもって経営できる状況ではありませんが、それから逃げることなく頑張りたい。今後の目標は大変難しいことですが、独善的にならず、地域の組合員と共に魅力ある林業を目指して、さらに努力していきたい」と話されました。



(組合長さんと職員のみなさま)

ちょっと聞いてよ！出張講座

“りいぶる”では男女共同参画を推進するため、事業所、団体やグループの研修会などに講師を派遣します。

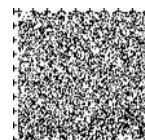
〈テーマ例〉

- ①「男女共同参画って？」
- ②「職場のセクシュアル・ハラスメント」
- ③「ドメスティック・バイオレンス」 など

お申し込み・お問い合わせ

和歌山県男女共生社会推進センター
“りいぶる”

TEL: 073-435-5245



図書・情報資料室からのお知らせ

りいぶるの図書がインターネット検索できます！

りいぶるの所蔵図書が「和歌山地域コンソーシアム図書館」のホームページより検索できます。

りいぶるホームページのトップページ右下の「りいぶる蔵書検索」をクリックすると検索ページが表示されますので、ぜひご利用ください。

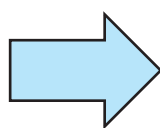
※和歌山地域コンソーシアム図書館は和歌山地域図書館協議が運営するインターネット上の仮想の図書館です。

※検索は貸出対象図書のみです。

※DVD・ビデオについてはりいぶるホームページ「図書・情報資料室」内のリストを参照ください。



「りいぶる蔵書検索」をクリック



検索画面が表示されます

“りいぶる”相談室から ～あなたはあなたのままで～

りいぶるでは女性の様々な悩みを受けとめ、自分らしく生きられるようサポートしています。
先ずはどんなことでもお電話ください。

相談専用電話 073-435-5246

◇総合相談◇

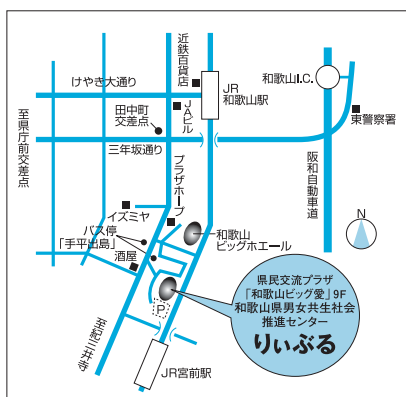
毎週月～土曜日 [面接相談] 9:00～17:30 [要予約・女性のみ]
[電話相談] 9:00～20:30

◇女性のためのカウンセリング◇

毎月第1～3金曜日 13:00～16:40 [要予約・女性のみ]

◇女性のための法律相談◇

月3回 13:00～16:10 [要予約・女性のみ]



■企画・発行

和歌山県男女共生社会推進センター
りいぶる

〒640-8319 和歌山市手平2丁目1-2

県民交流プラザ 和歌山ビッグ愛9F

TEL (073) 435-5245・FAX (073) 435-5247

URL <http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/031501/index.html>

開館時間 午前9時～午後8時30分

休館日 毎週日曜日・国民の休日(祝日)・年末年始(12月29日～1月3日)

“りいぶる”では皆さまのご意見、情報をお待ちしています。[メールアドレス] e0315011@pref.wakayama.lg.jpまで

